

令和5年度 江戸川区立南葛西第三小学校 特別活動全体計画

校長名 佐久間 貴広

学校の教育目標	生きる力を養う「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」
特別活動の目標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
目指す児童像	○集団の一員としての自覚をもち、進んで活動しようとする子 ○集団の中で互いのよさを認め合い、協力できる子 ○活動を振り返り、それを生かしたり、自己のあり方に気づいたりできる子
特別活動の重点目標	一人一人の児童が互いのよさを認め合い、伸ばしあえるような集団活動を行い、協力して活動する楽しさを味わわせながら、個々の児童に育てたい資質や能力を育成する。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。	児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。	クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。	学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。
指導の方針	児童の興味・関心にかかわるよさや可能性を、多様な他者との人間的な触れ合いの中で伸ばすようにする。学年や学級が異なる同好の児童が互いに協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を築くことができるようにする。	異年齢集団活動を通して、上学年が下学年を思いやり、下学年が上学年にあこがれをもち、仲良く、協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を形成する。集団の一員として自分の役割を果たし、協力してよりよい学校生活づくりに積極的に取り組んだりするなどの自主的・実践的な態度を育成する。	児童の興味・関心にかかわるよさや可能性を、多様な他者との人間的な触れ合いの中で伸ばすようにする。学年や学級が異なる同好の児童が互いに協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を築くことができるようにする。	全校または学年という大きな集団の特質をよく理解し、児童が各種の学校行事に積極的に参加できるようにしたり、役割を担ってその責任を果たすことができるようにしたり、共に喜びや苦労を分かち合いながら目標を成し遂げることができるようにしたりするなど、望ましい体験的な活動が展開できるようにする。
主な指導内容	(1) 学級や学校の生活づくり ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理 ウ 学校における多様な集団の生活の向上 〈話し合い、係・当番、集会〉 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全	学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行う。 (1) 児童会の計画や運営(代表委員会、各種委員会) (2) 異年齢集団による交流(全校遠足、交流給食) (3) 学校行事への協力(代表委員会、各種委員会)	学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団活動の交流を深め、共通の興味・関心を追究する活動を行う。 (1) クラブの計画や運営 (2) クラブを楽しむ活動 (3) クラブの成果の発表	○儀式的行事・学校生活に有意義な変化や折目をつけ、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活への動機付けとする。 ○文化的行事・平素の学習の成果を発表しその向上の意欲を高めたり文化や芸術に親しんだりする。 ○健康安全・体育的行事・心身の健全な発達や健康の保持増進等への関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに努める。 ○遠足・集団宿泊的行事・自然の中などの平素と異なる生活環境で、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係など集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む。 ○勤労生産・奉仕的行事・ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにする。
各教科・読書科	○各教科等で身に付けた言葉を的確に理解・表現する能力、互いの立場や考えを尊重し、伝え合う能力などを活用し、その能力を向上させる。特に、学級会の仕方などの指導は、国語科の学習内容との関連を図って指導する。 ○「学校図書館の利用」や「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」などは、国語科や体育科、家庭科の学習とも関連を図って指導する。	○調査・統計・結果を効果的にまとめたり、説明したりする等の基礎となる能力は算数か理科、社会科などで培う。	○伝統的、文化的、体育的、生産的、奉仕的な活動等から取り上げるテーマは各教科学習と深いかわりがあるので生かすようにする。	○行事では、日常の学習や経験を総合的に発揮し、発展を図る。特に、各教科では容易に得られない体験的な集団活動を大切にすること。 ○国旗国歌の指導は社会科や音楽科と十分に連携を図る。
他の教育活動との関連	「学級の生活作り」では「主として人との関わりに関することや「主として集団や社会とのかわりに関すること」を実践的に学ぶ。「共通事項」では、自らの生活を振り返り、自己の目標を定め、努力することで、道徳性を養う。	児童会の計画や運営、異年齢集団による交流、学校行事への協力等を通して、諸問題を見出し自主的に取り上げ協力して解決していく「参画する態度」に関わる道徳性を身につける。	異年齢による望ましい人間関係の形成や個性の伸長、よりよいクラブ活動づくりに参画する態度に関わる道徳性を身につける。	集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う。清掃活動や自然の中での宿泊、文化や芸術に親しむ活動を通し、公德心、心身の健康、協力、自然愛護等の道徳性を育成する。
外国語活動	友達とのかかわりを大切にした体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に展開し、「望ましい人間関係の形成」という目標を達成できるようにする。	友達とのかかわりを大切にした体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に展開し「望ましい人間関係の形成」という目標を達成できるようにする。	友達とのかかわりを大切にした体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に展開し、「望ましい人間関係の形成」という目標を達成できるようにする。	友達とのかかわりを大切にした体験的なコミュニケーション活動を一層効果的に展開し「望ましい人間関係の形成」という目標を達成できるようにする。
総合的な学習の時間	特別活動で身につけた自主的で実践的な態度を、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤とする。	特別活動で身につけた自主的で実践的な態度を、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤とする。	特別活動で身につけた自主的で実践的な態度を、総合的な学習の時間のよりよく問題を解決する資質や能力の育成の基盤とする。	「総合的な学習の時間における学習活動」が学校行事の目標を達成し、得たい成果と同等のものを得られる場合には、改めてこれらの体験活動を行わないことができる。
家庭や地域との連携	楽しく豊かな学級や学校の生活づくりや健全な生活態度を育成する活動を効果的にするために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。また、基本的な生活習慣の形成、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点を踏まえた望ましい食習慣の形成などの事項は、家庭での指導と連携を図り効果的な指導をする。	児童会活動における楽しく豊かな活動を効果的に行うために、家庭や地域の協力を得る。	児童の興味・関心を基本としながら、外部講師や地域の教育力を活用していきたい。	文化的行事や健康安全・体育的行事などにおいて、地域社会の人々が参観しやすいように、期日などを考慮する。学校行事を通して、学校の教育について積極的に地域の人々に理解を得る。また、勤労生産・奉仕的行事では、学校の周りの清掃を行う。
備考		定着してきた今までの活動を生かし、よりよく発展させていく年にする。	クラブ発表を、展示、ビデオ放送、実演などの形で行う。	